

新規採用職員 研究職の募集について

将来の土木研究所の研究活動を担う多様な人材を募集します。
応募される際は以下の選考ステップをご確認ください。

選考ステップ

(1) 採用試験の申込み

- 1) 登録（マイナビ 2024 よりお願いします）

登録期間：3月1日（水）～3月23日（木）16時

- 2) 応募書類（エントリーシート）

様式は土木研究所のウェブサイトからダウンロードして下さい。

<https://www.pwri.go.jp/jpn/recruit/apply.html>

（マイナビの My Career Box に提出してください）

締切：3月24日（金）16時

(2) 1次選考（書類選考）

- 1) 事前課題（レポート）：4月18日（火）までに提出

様式は土木研究所のウェブサイトからダウンロードして下さい。

<https://www.pwri.go.jp/jpn/recruit/apply.html>

（マイナビの My Career Box に提出してください）

- 2) 適性検査：4月18日（火）までに受検して下さい。

- 3) 1次選考結果：

選考結果は5月上旬までに通知予定です。

(3) 2次選考（プレゼンテーション、面接等）：6月上旬

会場：2次選考は東京都内で実施する予定です。

詳細は1次選考通過者に別途連絡します。

- ※1 修士課程以上を修了見込みまたは修了した者については、ご自身の研究内容についてプレゼンテーションしていただきます。
なお、プレゼンテーションの研究テーマの内容が、土木研究所の研究内容と一致していなくても構いません。

- ※2 大学、短期大学、高等専門学校を卒業見込みまたは卒業した者については、1次選考(書類選考)で提出した事前課題(レポート)に内容について、口頭で簡潔に説明していただきます。

(4) 内々定：6月上旬頃

募集要項

○職種

研究職

※募集職種としては「研究職」のみですが、以下の応募資格で示す、(院卒)と(大卒程度)とでは選考プロセスが異なります。具体的な選考のプロセスは、別途応募者に連絡します。

○応募資格

(院卒) 2024年3月までに工学、農学、理学のいずれかに関する大学院修士課程以上を修了見込みの者、または修了後3年程度以内の者(就業経験を有する者を含む)

(大卒程度) 2024年3月までに工学、農学、理学のいずれかに関する大学・短期大学・高等専門学校卒業見込みの者、または卒業後3年程度以内の者(就業経験を有する者を含む)

なお、日本国籍を有していない場合は、採用予定日までに日本国内における当研究所で就労するために必要な在留資格を取得すること。

また、業務の遂行に必要な日本語能力を有する者とする。

※欠格事項

次のいずれかに該当する場合は、採用試験を受けることができません。

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
- ・日本国憲法又はそのもとに成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

○採用予定日

原則として令和6年(2024年)4月1日

○任期

採用にあたっては、定年制での雇用を前提とします。なお、当面の任期は3年間とし、本人の意思等を確認した上で定年制に移行します。

また、採用予定日までに2021年～2023年度の国家公務員採用総合職試験(院卒者試験または大卒程度試験)に合格した者は、希望した場合、定年制職員として雇用します。ただし、試験区分としては、次の区分を対象とします。

- ①工学、②数理科学・物理・地球科学、③化学・生物・薬学、
- ④農業科学・水産、⑤農業農村工学 ⑥森林・自然環境、

○採用予定者数

最大15名程度

○募集分野

「土木研究所の研究分野」に示す分野について募集します。

なお土木研究所では、デジタル技術を活用し、土木分野のDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進していきたいと考えています。デジタル技術分野に明るい方は歓迎いたします。

○勤務地

茨城県つくば市(つくば中央研究所等)

北海道札幌市(寒地土木研究所)

新潟県妙高市(雪崩・地すべり研究センター)

岐阜県各務原市(自然共生研究センター)

勤務条件

以下の勤務条件は 2023 年 3 月 1 日時点の内容。国家公務員に準じています。

○勤務日及び勤務時間

月～金 8:30～17:15（フレックスタイム制度あり）

○給与等

基本給：

【研究職（院卒）】

博士修了：274,800 円

修士修了：236,300 円

【研究職（大卒程度）】

学部卒：208,800 円

短大・高専卒：190,400 円

※それぞれの基本給は学歴や職歴により加算有り

その他手当：地域手当、時間外勤務手当、扶養手当、通勤手当等を支給

賞与：年 2 回（6 月、12 月）

昇給：年 1 回

○社会保険

国土交通省共済組合、雇用保険に加入

○休日

土日、祝日及び年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日まで）

○年次有給休暇

採用の年は 15 日（4/1 採用の場合）、翌年からは 20 日／年

20 日／年まで翌年に繰越可

○特別休暇

夏季休暇3日間の他、結婚、出産、忌引等の場合

○住居

空きがある場合には、公務員宿舎に入居可能。

賃貸住宅に入居する場合は、土木研究所の規定により住居手当を支給。

○子育て支援制度

土木研究所は「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定（くるみん認定）を受けており、仕事と家庭（育児）の両立に向けた制度が充実しています。

女性活躍推進

土木研究所は女性活躍推進行動計画に基づき、女性研究職員の積極的な採用を進めています。

問い合わせ先

国立研究開発法人土木研究所 企画部研究企画課 採用担当

〒305-8516 茨城県つくば市南原1-6 TEL 029-879-6751

mail : saiyou-kikaku@pwri.go.jp

web : <https://www.pwri.go.jp/>

新規採用職員募集に関するご不明点は上記までお問い合わせ下さい。

土木研究所の研究分野

○つくば中央研究所等（※）（茨城県つくば市他）

- T01) 土木地質、地質工学（地質学）
- T02) 土質・地盤工学、地盤構造物、地盤災害
- T03) 土工構造物の施工技術・維持管理技術
- T04) 土木に関する機械技術
- T05) 建設材料(コンクリート、鋼材、アスファルト、塗料、材料のリサイクル等)
- T06) 河道管理技術（水理学）
- T07) 水災害・リスクマネジメント（国際）
- T08) ダムの水理
- T09) 河川環境
- T10) 水質（河川、湖沼、ダム貯水池）
- T11) 下水・下水処理水・下水汚泥処理（衛生工学）
- T12) 砂防、地すべり、雪崩
- T13) 道路舗装
- T14) トンネル
- T15) 橋梁（鋼橋、コンクリート、基礎）
- T16) 土木構造物の耐震技術

（※）「つくば中央研究所等」とは、次の4つを指します。

- ・つくば中央研究所（雪崩・地すべり研究センター、自然共生研究センターを含む）
- ・水災害・リスクマネジメント国際センター(ICCHARM)
- ・構造物メンテナンス研究センター(CAESAR)
- ・先端材料資源研究センター(iMaRRC)

○寒地土木研究所(北海道札幌市)

※K02～K11 は積雪寒冷地における事項が主な対象

- K01) 土木地質、地質工学（地質学）
- K02) 土木構造物とその基礎
- K03) 土質・地盤工学
- K04) 土木材料、舗装、道路の維持管理
- K05) 河川流域、ダム、砂防、海岸及び河川環境

K06)沿岸施設、海洋

K07)水産土木、沿岸環境

K08)交通、道路の雪氷

K09)土壌保全、農業資源及び農業土木

K10)土木に関する機械技術

K11)公共空間の景観

※現在実施している研究内容の詳細は、以下のページをご参照ください

<http://www.pwri.go.jp/jpn/research/team/index.html>